



The Legend of Kintaro

金太郎伝説

中島、金時公園のあたりを坂田屋敷とよび、古くから金太郎生誕の地と伝えられています。ちょうど今から千年のむかしのことでした。この山ふかい中島の里に見なれぬ女がどこからかやってきて住みつきました。里人のうわさでは京の都からはるばるとくだつてきたというのですが、いつたい何のためにこんな山里に住みついたのか、誰もみなふしきに思つことでした。

南からの陽をうけて中島は明るくて、とてもよいところです。うら山には杉がしげり、木の間にわいた清水がいくだんもの滝をつくり、里人は『七滝』とよび、そのかたわらに、第六天さんをまつたりしてありました。

小鳥の鳴声、滝の音、里をめぐつて緑の山々そこに住む心やさしい里人たちに

かこまれて京の女は元気いっぱい、玉ゆたかな大自然と、心あたたかな里の人たち、また優しい母親の愛情のなかで金太郎はすくすく育つていきました。くまや、うさぎやさる、しかが友だちで、はらかけひとつ、まさかりかついだ金太郎はやがて、その頃の名高い武将、源頼光に見いだされ、そのけらりになるのです。足柄山の金太郎は坂田の公時と名をかえて、ふるさと中島と母とに別れ京へのぼつていきました。

そののち頼光の四天王（4人の主な家来）として大江山で酒呑童子をやつつけたり、りつぱな武将になりました。



足柄駅 金太郎像

金太郎ゆかりの地

足柄山の金太郎と歌われ、みんなに親しまれている金太郎は小町で生まれ育ちました。町内にある『金太郎ゆかりの地』が、今も金太郎伝説を語り掛けています。

第六天社
金太郎親子が信仰していた。

金時屋敷
金太郎が育つた家があつた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

金時山

1212m

金時山は箱根外輪山の一つで、猪が鼻を空へ突き出した様なかつこうをしてそびえています。昔は猪鼻山と呼ばれていましたが、金時がしばしば遊びに登つたとのことで、いつの間にか金時山と呼ばれるようになりました。

山頂には、金時がいつも登つて遊んだといいう八畳敷位の平らな大岩「遊び石」や、金太郎が熊と相撲をとつた時、誤って踏み割った石といわれる「踏割石」などの話が残っています。



金時屋敷

中島に「坂田」と称する小字があります。坂田には家が3軒あって、その1軒が坂田公時の生まれた家と言い伝えられています。そこで、いつの間にか金時山と呼ばれるようになりました。

山頂には、金時がいつも登つて遊んだといいう八畳敷位の平らな大岩「遊び石」や、金太郎が熊と相撲をとつた時、誤って踏み割った石といわれる「踏割石」などの話が残っています。



金時山
金太郎の産湯に使つた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

ちょろり七滝
金太郎の産湯に使つた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

ちょろり七滝
金太郎の産湯に使つた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

ちょろり七滝
金太郎の産湯に使つた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

ちょろり七滝
金太郎の産湯に使つた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

ちょろり七滝
金太郎の産湯に使つた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

ちょろり七滝
金太郎の産湯に使つた。

金時杉（二代目）
金太郎が登つて遊んだとされる大杉。

金時山
金太郎を産み落としたところ。

子産田
金太郎を産み落としたところ。

子産明神
母八重桐を祀った社。

あさかえ園
母八重桐が遊んだ池。

沼子の池
金太郎が遊んでいた石。

姥の腰掛石
母八重桐が足柄山で遊んでいた金太郎を、座つて待つていた石。

遊女の滝
母八重桐が腹に宿した金太郎の健康を祈願して身を打たせた滝。

金太郎が源頼光と対面した滝。
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

爪切地蔵
金太郎が源頼光と対面した滝。

頼光対面の滝
金太郎が爪で描いたお地蔵様。

金太郎終焉の地
勝央町

<